



# Suigarayama\_OoazaEngland (南川優子 Yuko Minamikawa)

2005-01-31

英語haiku



Buds of daffodils  
came out before I knew it  
like Starbucks Cafes.

水仙の芽が 知らぬ間に生えていた スターバックスのお店のよう

お粗末様でした。

02:10:09 - yuko - No comments

2005-01-22

ハンギング・バスケット・ワークショップ



左の写真が昨年春に撮影したハンギング・バスケット、右の写真がこの冬につくったバスケットだが、今回は生育がはかばかしくない。やはり春の暖かさがないと、育ちが悪いのか。春に期待。

地元で参加している[ポエトリーID](#)という詩のグループでは、毎週の集まりで、ひと

## Navigation

- [Previous 月](#)
- [Next 月](#)
- [Today](#)
- [Archives](#)
- [Admin Area](#)

## Categories

- [All](#)
- [General](#)

灰皿町の本

- [幻想小説『なめくじキーホルダー』清水鱗造](#)

- [「週刊読書人」詩時評一九九二-一九九三年 清水鱗造批評集 第二分冊](#)

## Search

つのテーマをメンバーのひとりが提案し、それに従って詩を書くというワークショップをやっている。去年と一昨年、2年続けてメンバーのひとりが夏に自宅の庭に招待してくれて、植物についてみんなで詩を書いたことがある。そのお宅の庭はとても広く、温室や池や書斎を備えており、どの植物も本当によく手入れされていてすばらしい。写真がないのが残念だ。

わたしの家の庭はまだすばらしくないので、ハンギング・バスケットの制作過程写真(下のログを参照)を用いた、次のようなワークショップを考えてみた。

(まず写真をテーブルに置き)「この写真は、この冬わたしがつくったハンギング・バスケットの制作過程です。わたしはこのバスケットにパンジーを植えました。皆さんには、心に思い浮かんだものを使って、想像上のバスケットに自分の世界を作ってもらいます。植えるものは花でなくてもよく、ビルでも鉛筆でも好きなものを植えてください。そして、それについて詩を書いてください。詩の内容は、制作過程の描写や自分の気持ち、それともできあがってからの感想でも、何でもいいです。ただしこのバスケットは、あなたの家の前に吊す、つまり人に見せることを想定しています。」

わたしは、バスケットに月面世界を作って吊してみたいと思う。

02:10:18 - yuko - No comments

## 2005-01-11

### フーシャに夢中



#### Login

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

Powered by



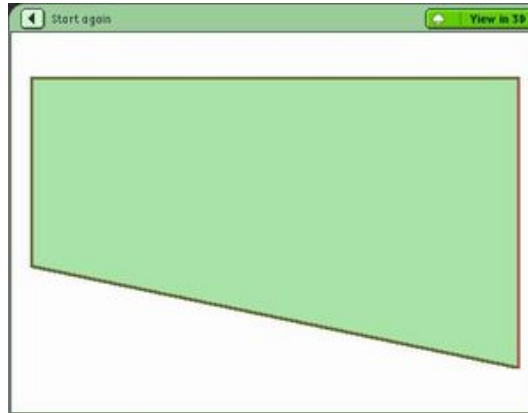
家の庭にいちばん植えたいと思う植物は、fuchsiaだ。辞書で引いたら、日本では「フクシア」と呼ばれているようだが、こちらでは「フーシャ」と発音されている。いずれにせよ日本では見掛けたことがないので、希な植物なのだろう。しかしこちらではとても人気のある花だ。プリティッシュ・フーシャ・ソサエティという、フーシャの大規模な愛好団体もある。釣り鐘のように咲く花が可愛らしい。開花は初夏から晩秋と、期間が比較的長い。上の写真は、去年の夏スコットランドのオークニーに行ったとき撮影したフーシャ。この花はやや細長い感じだけれど、[こんな品種](#)もあって、わたしはこのちょうちんみたいなぼてっとした感じのほうが好きだ。

イギリスでは野生のフーシャは見掛けないが、アイルランドへ行ったときには、ふつうの野道にフーシャが荒々しく広がっていて、驚いた。アイルランドのような、雨の多い土地で育ちやすいのだろうか。ちなみにアイルランドではあじさいの花ももりもり育っていて、色も強烈だった。

23:13:10 - yuko - 1 comment

## 2005-01-04

### 先細り



ようやく庭の寸法を測り、先述のバーチャルガーデンというソフトウェアで入力してみた。測り方が大雑把なのだが、幅が家側9m、奥が6m、長さが右15m、左16mほど。上の図だと、右の赤い線が家の壁ということになる。先が細くなるような感じ。なぜこんな設計になったのか、今さらながら不思議だ。ソフトウェアについて、使ってみて不便だと思ったのは、寸法入力画面には方眼紙のような寸法表示があるのに、その後の画面には表示がないことだ。

22:11:28 - yuko - No comments